

迎え



津島市長
日比 一昭

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。津島市は、昭和22年に県下9番目の市として誕生し、平成29年3月1日で、市制施行70周年を迎えます。記念式典の開催などさまざまな取り組みを予定しておりますが、先人の弛まぬご努力に感謝し、今後にもさらに住みやすい、魅力と活力あふれる津島市を創造すべく、これまで以上に誠心誠意、全力で市政運営に努めてまいります。

津島市は、子ども達が健やかに育つように、子育ての充実に取り組んでまいりました。子育て中の育児負担の軽減を図るため、「つしま子育て応援券」の発行や子育て支援センター事業の拡充、学童保育・放課後子ども教室の充実などの施策をすすめています。さらに昨年は、夏休みの子どもの居場所づくり事業の実施、給食費の補助のスタートなど子育て環境の充実に努めました。子どもの基礎体力向上大作戦の展開や、おいしい給食献立コンクールの実施など、今後も子育て支援に積極的に取り組んでまいります。

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強の揺れや、液状化の危険度が極めて高いと予想されています。これらに備えるため、企業や団体と避難協定・応援協定の締結や公共施設の耐震化、家具転倒防止金具取り付け事業等を進めています。津島市で

は、毎月第3日曜日を「家庭防災の日」と定め、家庭で防災・減災について話し合う機会を設けています。今まで以上に地域防災の強化に努め、防災・減災対策を一層推進してまいります。

昨年末、尾張津島天王祭の車楽舟行事を含む全国33件の「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録が決定されました。このことを追い風にして、歴史と伝統あふれる津島市の魅力を、県内外に、また、世界に向けて広くアピールし、祭りや文化財などの歴史的・文化的な地域資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。

都市計画においては、工場開発できるよう市内3か所について区域指定を行い、企業誘致促進の優遇制度を紹介する企業ガイドブックを作成するなど企業誘致を進めています。また、神守中町地区の建築制限を緩和し土地活用の活性化に取り組んでいます。

市民病院では、医師・看護師・職員が一丸となって、二次救急病院として地域の医療連携の中核を担うとともに、地域の方々から信頼されるよう、あらゆる面においてより一層改革を進め、経営の健全化に努めてまいります。

市民の皆様と共に考え、行動し、元気なまちづくりを進めてまいりますので、今後も市政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年元旦



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、リニア中央新幹線の本格工事が愛知県内で着工され、愛知を拠点に開発が進むMRJの米国での飛行試験がスタートするなど、日本の未来を創るプロジェクトが、またひとつ大きく前進した年となりました。

そして、アジア競技大会の2026年愛知・名古屋での開催が決定し、また、全国初の有料道路コンセッションや公道を使った本格的な自動走行の実証実験も始まるなど、新たな取組に果敢に挑戦し、着実に成果を挙げた1年となりました。

今年も、こうした取組を進展させるとともに、新たな取組に積極的にチャレンジし、愛知の産業力、経済力、文化力、人財力、地域力を更に高め、愛知の可能性を大きく広げる1年としたいと考えています。

まず、2027年度のリニア開業に向けた名古屋駅のスーパータミナル化や鉄道・道路ネットワークの強化など、中京大都市圏づくりの取組を着実に進めながら、次世代自動車、航空

宇宙、ロボット・AIといった次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、農林水産業の国際競争力の強化、2019年秋の開業に向けた国際展示場の整備など、愛知の産業力を高める取組に力を注ぎ、一層の飛躍を目指してまいります。

また、「Heart of JAPAN」Technology & Traditionをキャッチワードに、産業観光や武将観光、さらには、昨年末、ユネスコ無形文化遺産に全国最多の5件が登録された日本一の山車からくりを代表される歴史・伝統文化など、愛知の魅力の創造・発信と外国人観光客の更なる誘客に取り組むとともに、伊勢志摩サミットで培った、愛知・名古屋のプレゼンスと国際的なネットワークを活かし、積極的に国際交流を進めてまいります。

こうした取組以外にも、あいち健康の森を拠点に、認知症に理解の深いまちづくりの先進的なモデルを目指す「オレンジタウン構想」に着手するほか、引き続き、医療・福祉の充実、教育・人づくり、地震津波対策や交通安全対策、「環境首都あいち」に向けた取組、地方分権や行財政改革の推進、東三河地域の振興にもしっかりと取り組む、愛知の総合力に更なる厚みを増してまいります。

今年も、「日本一元気な愛知」と「すべての人が輝く愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成二十九年元旦

新 春 を



津島市議会議長
加藤 則之

新年あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日ごろより本市議会に對しまして温かいご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

津島市は、本年3月に市制施行70周年を迎えます。市民の皆様と記念すべき年をお祝いし、希望ふくらむ未来へ向かうスタートの年となるよう、本年12月までの期間に様々な記念事業が開催されます。

昨年12月には、尾張津島天王祭車楽舟行事のユネスコ無形文化遺産への登録という待ちに待った明るい話題がありました。こうした貴重な遺産を受け継ぎながら、人口減少と超高齢社会に対応していくためには、持続可能な財政運営が必須であります。その鍵は、市民病院の健全経営にあります。

市議会におきましても、平成27年6月に特別委員会を設置し、市民病院の経営改善を図るため、調査研究に取り組んでいます。昨年の8月18日、19日には、総務省と埼玉県草加市立病院を訪ね、自治体病院のあり方や経営改革の取り組みについて調査いたしました。訪れた各委員が、個々に市民病院の現状と比較・検討

を行い、その結果を市長に伝えました。今後においても、健全な経営に向けた取り組みを後押しし、市と議会が一元となり取り組んでまいります。

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)が施行されたことに伴い、昨年8月から11月にかけて議場の改修工事を行いました。平成28年第4回定例会から新しくなった議場で議会が開催できるようにいたしました。

具体的には、バリアフリー化のためのスロープや手すりを備え、傍聴席の椅子の配置を変更し、階段の傾斜を緩やかにするなど安全面にできる限り配慮した人によさしい議場へと生まれ変わりました。議員席と傍聴席の一体感も深まり、議員の熱意をこれまでよりも間近に感じていただけるところでしょう。また、議員席に質問席を新たに設置し、議員が市当局に向かって質問をする形が、外見的にも整いました。ぜひ、傍聴にお出かけください。今後、より一層、市民の皆様から関心を持っていただける議会を目指してまいります。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。して、新年のごあいさついたします。

平成二十九年元旦



愛知県議会議員
中野 治美

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年はリオオリンピック、パラリンピックが開催され、日本選手の活躍やその奮闘ぶりは私たちに元気を届けてくれました。3年後は東京での開催です。

そして、2026年アジア競技大会の開催地が、愛知県と名古屋市に決定しました。開催に向けて越えなければならぬハードルはありますが、一過性のものに終わらせず、長く皆様の中にいろいろな形で遺産として残るものをつくっていかねばなりません。2027年リニア中央新幹線の開業も見据え、スポーツ振興だけでなく、健康づくり、インフラ整備、通信情報整備など地域の活性化にもつながるよう進めてまいります。

昨年、私はいわき市、浦安市そして常総市の復興の状況を視察し、愛知県津島の防災減災のための取り組みをしっかりと進めていく決意を改めていたしました。現在、「第3次あいち地震

対策アクションプラン」に基づき、日光川では護岸工事等堤防の強化を進めています。

東日本大震災では、警察署は地域の治安維持や人命救助の拠点となりました。しかし、近年、津島警察署は建物の老朽化が危惧されており、そのため、警察署が災害時の拠点としても対応できるよう、建て替え工事の着工を目指し努力しております。また、津島市の公共交通の玄関口の一つであるJR永和駅のかさ上げ工事とその周辺整備につきましても、実現できるような努力しております。安心安全な暮らしを守るため、海抜ゼロメートル地帯における広域的防災体制の強化に向けた取り組みを進めてまいります。

今後の人口減少と超高齢社会は私たちがこれまで経験したことのない事態です。社会の変化に柔軟に対応し、将来に希望が持てる持続的でバランスある地域づくりに一層力を注いでまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして健康で幸多き年でありませう心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年元旦

